

1. シラス                      2. 沖積層                      3. 関東ローム層                      4. マサ土

1. 富岡製糸場と絹産業遺産群 - 群馬県      2. 石見銀山遺跡とその文化的景観 - 鳥取県      3. 厳島神社 - 山口県      4. 姫路城 - 岡山県

1. 促成栽培                      2. 抑制栽培                      3. 近郊農業                      4. 企業的農業

1. 水戸市                      2. 宇都宮市                      3. 前橋市                      4. さいたま市

1. 京浜工業地帯                  2. 阪神工業地帯                  3. 北九州工業地域                  4. 北関東工業地域

1. 群馬県は正方形1.4個分、茨城県は正方形1個分として表現される。

1. その地域に住民票がある人の数に、一日のうちにその地域を訪れた観光客の総数を加えたもの。
2. その地域に住んでいる住民の数（夜間人口）に、他の地域から通勤・通学してくる人を加え、その地域から外へ通勤・通学する人を引いたもの。
3. その地域で働いている労働者の数から、その地域にある学校に通っている児童・生徒・学生数を引いたもの。
4. 特定の日の正午時点において、その地域の市街地に滞在していることが確認された人々の総数。

1. 所得倍増計画策定会議      2. 環境庁設置に関する閣僚会議      3. 地球温暖化防止京都会議（COP3）      4. サンフランシスコ平和条約締結会議

1. ドーナツ化現象                      2. 東京一極集中                      3. スプロール現象                      4. ストロー現象

(2024年 山口県公立入試 類似)

1. 傾斜の多い地形を活かして、水はけの良さを必要とする果樹栽培が古くから地域の主産業となっているため。
2. 巨大な消費地である首都圏に近く、輸送コストを抑えながら鮮度が求められる野菜や畜産物を出荷できるため。
3. 広大な十勝平野のような平坦地を活かして、機械化による大規模な畑作や酪農が展開されているため。
4. 黒潮の影響による温暖な気候を利用し、ビニールハウスなどを用いて野菜の収穫時期を早めているため。

1. 地方公共団体が都心居住者に補助金を支給し、郊外から都市中心部への強制的な移住を進めた。

2. 都市部での高齢化が深刻化したため、介護施設を確保しやすい郊外から、医療機関の多い都心へ高齢者が一斉に移り住んだ。

3. 郊外の交通網が整備されたことで、都心に住まなくても短時間で通勤できるようになったため、都心の居住ニーズが高まった。

4. 都市中心部の地価が下落し、再開発によって居住環境が整備されたことで、利便性を重視する世帯の人口流入が進んだ。

1. 険しい山地が多いため、斜面を利用した果実の栽培が中心であり、内陸部の工業団地から出荷される電子部品などの製造品出荷額が全国有数である。
2. 沿岸部の平地が限られているため、複雑な海岸線を利用した養殖業が盛んであり、製造品出荷額の大部分を食料品加工業が占めている。
3. 広大な平地を利用した稲作が農業の大部分を占めており、製造業よりも農業に特化した産業構造を持つため、製造品出荷額は近隣県に比べて低い。
4. 平地が多く山地面積が比較的小さいため、広大な土地を利用して首都圏などの大消費地に向けた野菜を栽培する近郊農業が盛んであり、製造品出荷額も極めて高い。

1. 近郊農業                      2. 稲作単作経営                      3. 高原野菜の栽培                      4. 促成栽培